

表G'-1 世帯調査票 (北会津調査)

世帯番号	昭和41年度	調査員氏名
タイプ	児童養育調査・世帯票	調査年月日 昭和41年8月 日
世帯主氏名	部落名	主な回答者 夫・妻 点 検

あいさつ (聞く相手は1~6頁は「若い世代の」夫もしくは妻, 7~8頁は必ず妻)
 すでにお願いしてあります児童養育調査のことでおうかがいしました。少しばかりおたずねしたいことがありますので, 30分ほど邪魔させていただきます。私はこの調査のお手伝いをしています 大学の
 と申します。どうかよろしくお願ひします。

I まず, あなたのお子さんについておたずねします。

(1)	(2)	(3)	(4) 発 達 段 階	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
記 性	生 年 月 (満 年 齢)		1 園児でない 園児 (1部) 2 園児 イ幼稚園 ロ保育園(所) 3 小学生 4 中学生 5 全日制高校 生 6 定時制高校 生	7 短大・高専 生 (1部) 8 短大・高専 生 (2部) 9 大学生 (1部) 10 大学生 (2部)	収 入 (4) の で 伴 6 う 8 事 10 の 有 者 無	その 収 入 方	子 供 部 屋	自 分 専 用 の 勉 強 机 の 有 無	身 長 重 量
第1子	男・女 S 年 月 (歳 月)			公 立 私 立	有・無	1・2・3	1・2・3	有・無	
第2子	男・女 S 年 月 (歳 月)			公 立 私 立	有・無	1・2・3	1・2・3	有・無	
第3子	男・女 S 年 月 (歳 月)			公 立 私 立	有・無	1・2・3	1・2・3	有・無	

- ① 不要の欄は斜線で消す。たとえば, 第1子だけの時は, 第2子, 第3子を消しておく。この注意は以下にもあてはまる
- ②③ あらかじめ書きこんでおいて, 回答者について確かめる。
- ④-2 「園児」の場合は イ, 幼稚園と ロ, 保育園(所)を区別して記入すること。
- ④ 精薄などで特殊学校へ入っている場合には, 年齢相当の該当校種を番号で記入し, △印でその番号を囲む。
- ⑥-1 「全部家へ入れる」というのは, 収入の全部を一応家計に入れた上で, 小遣をもらうものをさす。
 -2 「一部家へ入れる」というのは, 入れる金額の多少や, 収入のなかで占める比率の大小にかかわらない。
 1・2・3のうちあてはまるものを○印で囲む, この注意は以下1・2・3……の場合にすべて該当する。
- ⑨⑩ 通知簿で調べてもらって, 正確な数字を記入する。

(11) お子さんは, このほかになくなった方はありませんか。
 ある そのお子さんは, 何番目の方ですか(×印), 男児でしたか女児でしたか(○印)
 ない (1)(2)を転記 (数字は出生順位)

1	2	3	4	5
男	女	男	女	男

 不要欄は斜線

II そのほかのご家族についておたずねします。

[夫、妻、夫の父、夫の母、夫の弟、夫の妹、などの順に書く]

(12) 続柄	(13) 生年月(満年齢)	職 業			(17) 学 歴	(19) 年間総所得 (農業を除く) 万円
		(14) 農業経営 上の地位	(15) 家内労働・日雇・内 職の有無	(16) (15)のうち 農閑期のみにする 仕事の内容		
夫	T S 年月(歳月)	1・2・0	無・有()		1・2・3・4・5・0 卒在	
妻	T S 年月(歳月)	1・2・0	無・有()		1・2・3・4・5・0 卒在	
	M T S 年月(歳月)	1・2・0	無・有()		1・2・3・4・5・0 卒在	
	M T S 年月(歳月)	1・2・0	無・有()		1・2・3・4・5・0 卒在	
	T S 年月(歳月)	1・2・0	無・有()		1・2・3・4・5・0 卒在	
	T S 年月(歳月)	1・2・0	無・有()		1・2・3・4・5・0 卒在	

⑫⑬ あらかじめ書きこんでいて、回答者について確かめる。

⑭ 「農業経営上の地位」は、1. 業主 2. 家族従事者 0. 従事せず

⑮ 「学歴」は、1. 小学校 2. 旧制高等小学校・新制中学 3. 旧制中学・高女・実業学校・新制高校
4. 旧制高専・新制高専・短大 5. 大学 0. 無就学

卒業者は卒を、在学中は在を○で囲む。中退は1段階下の学歴とする。

⑯ ※印は家計簿所得票Bから転記する。

(19) お宅には、病気がちでよく医者にかかる方がいますか。

1. いない

2. いる(第2子、妻、夫の父などの記号が続柄で書く) →

(20) 現在、病気で休んでいる方や、医者(歯科医を含む)にかかっている方がいますか。

1. いない

2. いる(記号が続柄で記入) →

III 結婚していないごきょうだいで、他出中の方がいますか。

(21) 続柄	(22) 現在の住所地	(23) 別居中の事由 1. 就学 2. 就業 3. 就学・就業 4. その他	(24) 仕送りの状況 1. 仕送りをしている 2. 仕送りを受けている 0. 仕送り関係なし	(25) 帰省頻度 (年間延) 0. 帰らない 1. 半月未満 2. 1月未満 3. 2月未満 4. 3月未満 5. 3月以上	(26) 仕事の内容 1. 自営 2. 勤務	(27) 職種 1. 管理 2. 専門 3. 技術 4. 事務 5. 販売 6. 労務
	都 市 県 町 村	1・2・3・4	1・2・0	0・1・2・3・4・5	1・2	1・2・3・4・5・6
	都 市 県 町 村	1・2・3・4	1・2・0	0・1・2・3・4・5	1・2	1・2・3・4・5・6
	都 市 県 町 村	1・2・3・4	1・2・0	0・1・2・3・4・5	1・2	1・2・3・4・5・6

⑳ で 2. 就業 3. 就学・就業の場合に㉑を記入し、㉒で 2. 勤務の場合㉓に記入する。

VI 世帯についておたずねします。

㉔ おたくが作っておられる田、畑、園地(果樹園、桑畑など)、それぞれどれだけですか。(なるべく夫にきく)

田			畑	園 地	合 計
1毛作田	2毛作田	小 計			
町 反 セ	町 反 セ	町 反 セ	町 反 セ	町 反 セ	町 反 セ

㉕ ※昨年の農業所得合計(家計簿の所得票Aから転記)

万円

㉖ 品物を買われる場合、年払(1年分ためて1回で払うこと)にされるものと、月ぶで払われるものがあると思います。現在、年払、または月ぶ払をされている品物がありますか。

㉗ 年払いにして いる品物あり	<input type="text"/>
㉘ 月ぶで払って いる品物あり	<input type="text"/>

㉙ おたくの風呂場は、おも屋の内にありますか、外にありますか。

1. 内にある 2. 外にある 3. 風呂はない

→ ㉚-A それでは入浴はどうしていますか。

1. 近所でもらい風呂 2. 公衆浴場 3. その他()

㉛ おたくの方々が使っておられる便所は、おも屋の内にありますか、外にありますか。

1. 内にある 2. 外にある 3. 内と外とにある

㉜ おたくの台所の流しに蛇口がついていますか。

1. ついている 2. ついていない

㉝ おたくで炊事に使っている燃料は何でしょうか(主なものに◎、時々使われるものに○印をつける)

1. まき 2. 木炭 3. 電気 4. プロパン 5. その他()

㉞ おたくで冬暖房に使われるのは何でしょうか(主なものに◎、その他に○)

ストーブ(1. まき 2. 電気 3. 石油 4. その他)
こたつ(5. 炭・たどん 6. 電気) 7. いろり 8. その他()

37 つぎにあげる器具のうち、お持ちのものはどれですか（○印をつける）

1. テレビ 2. カメラ 3. ステレオ 4. ピアノ・オルガン 5. 扇風機 6. 電気洗濯機
7. 電気冷蔵庫 8. 電気釜・ガス釜 9. ミシン 10. トースター 11. ミキサー（またはジューサー） 12. 応接セット 13. 電話・有線 14. オートバイ・スクーター

38 おたくの住居はもち家と思いますが、そうですか。

1. はい 2. いいえ

39 おたくは、いく部屋ありますか。（玄関、廊下、台所は含めない）

40 その部屋は全部で何帖になりますか。（板の間も畳数にして数える）

41 おたくで月ぎめでとっておられる新聞は何々ですか。

42 おたくで食料品など日用の買物について、お金の出し入れをする方はどなたですか。（続柄で記入する。以下同じ）

43 おたくで電気器具など大きい買物をするとき、お金の出し入れする方はどなたですか。

44 おたくで田畑の売買とか重大な出来事が起きたとき、きめる中心はどなたですか。

45 おたくが現在のところに家をかまえられたのは何時頃ですか。（この間は、家の創立の時代をきいている。家の創立の時代とは、分家もしくは当地へ来住した時点である。なるべく夫にきく。）

1. 明治より前 2. 明治時代 3. 大正時代 4. 昭和20年前
5. 昭和20年後 6. 時代不明

V おたくの農業についておたずねします。

46 ※農業所得の内容。（家計簿の農業所得欄の農作物の種類及び家畜の種類を転記）

1. 米 2. 果物（ ） 3. 野菜（ ） 4. 牛乳
5. 卵 6. その他（ ） 7. なし

47 おたくで作られた米の量はつぎのどれにあたりますか。

1. 足りないので買う 2. うちで使う分で一杯一杯
3. 供出したり売ったりする

48 おたくでは野菜を買われることがありますか。あるとしたらその名前をいって下さい。

1. ない
2. ある →

49 おたくでは田植え、消毒、稲刈りのために1年間にのべにして何人ぐらい人を雇われていますか。その日当は食事つきで、平均いくらぐらいでしょうか。（なるべく夫にきく）

田	植	人	計	人
消	毒	人		
稲	刈	人		

田	植	円
消	毒	円
稲	刈	円

51 住込みでない年雇いの方がいますか。

1. いない
2. いる → 賃金は月平均で 円

52 おたくでは味噌、醤油、つけものは、うちで作られますか。

味噌	1. うちで作る 2. 一部うちで作る 3. 全々作らない
醤油	1. うちで作る 2. 一部うちで作る 3. 全々作らない
つけもの	1. うちで作る 2. 一部うちで作る 3. 全々作らない

53 つぎの農業関係の器機のうち、現在もって使われているものはどれですか。

1. 耕耘機 2. トラクター 3. 動力噴霧機 4. 自動車（トラック・オート三輪をふくむ） 5. その他（ ）

その他に借りて使っているものがありますか。

1. 耕耘機 2. トラクター 3. 動力噴霧機 4. 自動車（トラック・オート三輪をふくむ） 5. その他（ ）

VI 御夫婦についておたずねします。

64 いつ結婚なさいましたか。(事実上結婚生活に入った時)

S	年	月
---	---	---

65 そのときの年齢は(満年齢)おいくつでしたか。

夫	歳	妻	歳
---	---	---	---

66 姓はどちらの姓を用いていますか。

1. 夫方	2. 妻方
-------	-------

67 御主人のごきょうだいは何人ありますか。(生れて1年以内に死亡した者を除く)

その男女別と現在生きている方をいって下さい。(数字は出生順位)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女

本人は◎印, 死亡者は×印を, ○印をつけた男女別の上の空欄を用いて記入する。
不要な欄は抹消する。

68 奥さんのごきょうだいは何人ありますか。その男女別と現在生きている方をいって下さい

(上の質問と同じ形式で記入する)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女

69 出身地(お里)はどちらですか。

69 夫	1. この家	2. 同じ部落	69 妻	1. この家	2. 同じ部落
	3. 県	市町村		3. 県	市町村

70 御両親はご存命ですか。

70 夫方	1. 父母あり	2. 父のみ	3. 母のみ	4. なし
70 妻方	1. 父母あり	2. 父のみ	3. 母のみ	4. なし

71 親ごととこれまでに同居なされたことがありますか。(現在同居していなくとも)

71 夫方の親と	1. あり	2. なし	3. 結婚前に両親が死亡していた
71 妻方の親と	1. あり	2. なし	3. 結婚前に両親が死亡していた

[このページは妻にきく]

69 お子さんの学校はどの程度までやるつもりですか。

1. 中学校まで 2. 高校まで 3. 大学まで 4. 非該当(いない時・卒業している時)

69-1 一番上のお子さんは

69-2 次のお子さんは

69-3 三番目のお子さんは

70 一番上の男の子は、どういう職業につくことを希望しますか。

(具体的にいわせて、調査者が内容をよくつかんだ上で分類する。よくわからぬときは空欄に具体的に記入する)

1. 農業経営者 2. 商店主 3. その他の自営業主 4. 専門的職業従事者 5. 技術系職員
6. 事務系職員 7. 労務者 8. 本人の希望にまかせる 9. よくわからない 10. 男の子なし

71 お宅では、あと何人子供がほしいと思いますか。(ほしいが、産めないという場合は0人とする)

0, 1, 2, 3人

72 子供の数は、全体で何人位が理想的だと思いますか。

1, 2, 3, 4, 5人

72-a その場合、男の子と女の子の数はどうな 数ですか。

男	人	女	人
---	---	---	---

73 現在、おめでた中の方がいますか。

1. なし
2. ある それはどなたですか(続柄で)

[このページは妻にきく]

Ⅶ 最後にもう少しおたずねします。

(71) もし、かなりまとまった臨時収入(10万円位)があるとすれば、あなたはどのように使いますか。次の中から選んで下さい。

1. 旅行などして楽しみたい。
2. ()を買いたい
3. 親に送金したり、物を買ってやりたい。→(1. 夫の親 2 妻の親)
4. 子供の将来のために貯金しておきたい。
5. 自宅を増改築するためにとっておきたい。
6. 老後の生活のためにとっておきたい。
7. 農業その他有効な事業に投資したい。
8. その他()

(72) 生活のしかたにはいろいろありますが、つぎにあげる4つのものは、それぞれ違った良さをもっています。この4つの中であなたの生活のしかたはどれが一番近いでしょうか。

1. 子供中心の生活で、とくに子供の教育のためなら、かなりの犠牲もいとわない。
2. 万事、夫の仕事を中心に考えて家計のきりもりをしたい。
3. 現在 なるべく豊かな生活を楽しみたい。
4. 老後や不時の必要に備えるために計画的な生活をしたい。

沢山の質問にお答えくださりまして、どうも有難うございました。

調査員所見